

持続可能な地域社会の形成と ダイバーシティ

～多文化共生からダイバーシティへ～*

*この研修では、「ダイバーシティ」について、多文化共生だけでなく幅広い分野から学びます。多文化共生に重点を置いている研修ではありませんのでご了承ください。

世界最速のスピードで進展する少子高齢化により、日本における持続可能な地域社会の形成は危機的な状況にあります。地域や職場におけるこれまでの均質的なあり方を転換し、人のちがいに配慮のある地域づくりを進展させることが求められています。

この研修では、「職場」「地域事業所」「地域住民」の視点からダイバーシティ推進に係る様々な課題を認識し、これからの地域社会のあり方や自治体が各所と連携するための手法を考えます。

研修の ポイント

- ダイバーシティについての基本的な考え方を理解する。
- 当事者、自治体（住民施策）、企業等の事例を通じて、具体的にダイバーシティを推進していくためのポイントについて学ぶ。
- 各自治体の課題を認識し、どのように自治体施策にダイバーシティの視点を取り入れるのか、演習を通じて具体的な方法を学ぶ。

開催要領

日 程

令和7年7月23日(水)～7月25日(金) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

ダイバーシティの推進に携わる自治体職員等

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申込みください。

募集人数

40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

11,750円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和7年6月4日(水)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

その他

受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知とともに送りする課題図書(実費)の経費(実費)を申し受けます。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jjam.jp [ホームページ] https://www.jjam.jp

令和7年

7月

23日(水)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~14:40

講義 持続可能な地域社会の形成とダイバーシティ

一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事 **田村 太郎 氏**
企業のCSRや自治体施策を通じた多様性配慮の取り組みをサポートされている田村氏から、ダイバーシティ推進の必要性やこれからの自治体に求められる施策についてお話しいただきます。

14:50~16:00

講義 組織と社会のダイバーシティ推進

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 執行役員 主席研究員
女性活躍推進・ダイバーシティマネジメント戦略室長 **矢島 洋子 氏**
多様な人材が活躍できるための組織と社会のダイバーシティ推進について、具体的なデータと事例を挙げながらお話しいただきます。

16:10~17:20

情報共有 持ち寄り事例の共有

田村 太郎 氏

グループ討議を行うにあたり、グループのメンバー同士の自己紹介を行うとともに、事前課題をもとにメンバーそれぞれの自治体や所属する団体におけるダイバーシティに関する取組状況を全体で共有します。

18:00~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~14:10

**事例紹介 ①誰もが自分らしく暮らせる地域づくりに向けて
~多様な性の視点から~**

認定NPO法人 虹色ダイバーシティ マネージャー **鈴木 雄大 氏**

②多様性を力に変える

~仙台市におけるダイバーシティまちづくりの推進~

仙台市 まちづくり政策局長 **筒井 幸子 氏**

③外国人雇用で持続可能な職場づくり

~企業におけるダイバーシティ推進(仮題)~

株式会社菅原工業 代表取締役 **菅原 渉 氏**

14:25~17:00

演習 グループ討議

一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事 **田村 太郎 氏**
講義や事例紹介、前日の情報交換の内容を踏まえ、ダイバーシティ社会の形成に向け、各地域や所属団体における課題を抽出し、その対応策についてグループで議論します。

9:25~12:00

演習 演習発表・講評

一般財団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事 **田村 太郎 氏**
グループ討議で議論した内容を発表し、講師からアドバイスをいただきます。

13:00~14:10

まとめとふりかえり

田村 太郎 氏

研修で学んだことを地域での取り組みへの足掛かりとするために、研修全体のふりかえりを行います。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

※全日程を通して、一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事 田村太郎氏にご指導いただきます。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

令和6年度 研修受講者の声 ~研修アンケートから~

- ダイバーシティとは何か、言葉の定義やLGBTQだけでなく女性平等など幅広く学ぶことができた。
- 課題を見出し、それをどのように解決につなげるかという手法を学ぶことができた。これを様々な業務に生かしたい。
- 様々な視点での討議、発表は今後の取り組みへの参考になりました。
- ダイバーシティのテーマのもとに、さまざまな団体の視点の意見が聞けてよかった。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。